

令和3年度 第1回二宮町町民活動推進委員会 議事録

日 時：令和3年5月30日（日） 13：00～16：00

場 所：オンライン開催（一部の団体は町民センターにて発表）

出席者：手塚委員長、大河原副委員長、岡本委員、男成委員、伊達委員、小林委員
豊田委員、山岡委員、志賀委員

欠席者：なし

事務局：地域政策課4名

傍聴者：1名

1. 開 会

・委員長あいさつ

今回は会場とオンラインを併せたハイブリット形式で開催します。

団体の方はコロナ禍の中で工夫をしながら活動をされたと思いますが、本当に大変だったと思います。しかし、逆に「これはできないだろう、と思ったものでも、やってみたらできた」というものがあるかと思います。

コロナ禍が「災害」という考え方をした時に、その災害が何かを超えるきっかけとなることがありますので、ぜひ皆さまの発表を聞きたいと思っております。

2. 議題

（1）二宮町町民活動推進補助金活動報告会について

・第1部 町民活動推進補助金活動報告

町民活動推進補助金の交付を受けた団体による二宮町町民活動推進補助金企画提案申込書、実績報告書等に基づいた報告。

令和2年度 スタート支援2団体
ステップアップ支援4団体

・第2部 講座「組織の『ソコヂカラ』を自己診断しよう！」

講師 手塚 明美氏（特定非営利活動法人 藤沢市民活動推進機構理事長）

（2）その他

・令和3年度町民活動推進補助金交付団体活動現場確認について

3. 閉 会

町民活動推進補助金報告会 報告書

二宮町町民活動推進補助金の活動報告会を令和3年5月30日（日）にオンライン開催しました（一部の団体は町民センターにて発表）

令和2年度の補助金交付団体はスタート支援2団体、ステップアップ支援4団体でした。

コロナ禍の中で、補助金をどのように活用してどのような結果が生まれたのか、1年間の活動成果の報告があり、団体の報告に対して、町民活動推進委員より事業実施に関する質問やアドバイスを行いました。



会場風景



Zoomによるオンライン開催



「にのみやこども食堂便」



「にのみやこどもの島」



「農ある暮らしを広める会」



「人生わくわく船」



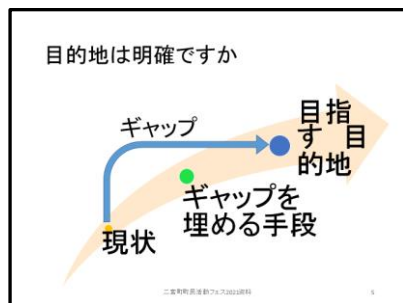
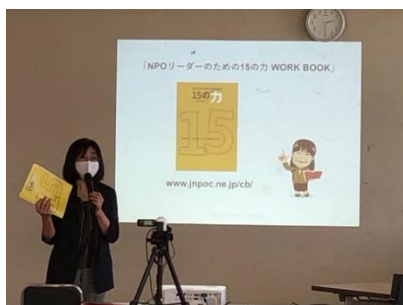
「にのみや子ども応援隊」

第2部では、二宮町町民活動推進委員会委員長であり、認定NPO法人藤沢市民活動推進機構理事長の、手塚明美氏による講座「組織のソコヂカラを自己診断しよう！」を開催しました。

自身の団体の現状と目指す目的地を明確にすること（自己診断）によって、団体の現状把握や組織内共有を行い、基盤強化に繋げていくことの重要性を話していただきました。

認定NPO法人藤沢市民活動推進機構 ⇒ <https://f-npon.jp/>

資料に関するサイト「組織基盤強化ポータルサイト」⇒ <https://www.jnpoc.ne.jp/cb/>



- 組織の『ソコヂカラ』
3つのポイント
- (1) ミッション 設立趣旨と使命の視点
 - ・ 団体の想い、組織の目的、目指している組織の姿
 - ・ 組織内共有
 - (2) リソース
 - ・ 組織の資源(ヒト、モノ、カネ、情報)の視点
 - ・ 活動体制・社会性・人材・資金・情報収集・発信
 - (3) ガバナンス
 - ・ 組織活動における基本的な管理体制の視点
 - ・ ルール・管理・情報公開

◎令和2年度 二宮町町民活動推進補助金交付実績

団体名		事業名	補助金実績額
1	【スタート支援】 にのみやこども食堂便	にのみやこども食堂便	50,000円
2	【スタート支援】 にのみやこどもの島	子ども達を真中に据えたアートを活かした居場所作り	50,000円
3	【ステップアップ支援】 地域SNS「カナナカ」	地域内交流活性化のためのwebサービス「カナナカ」の制作	95,604円
4	【ステップアップ支援】 農ある暮らしを広める会	次世代に受け継ぐ次期リーダーの育成	200,000円
5	【ステップアップ支援】 人生わくわく船	寺子屋	162,628円
6	【ステップアップ支援】 にのみや子ども応援隊	発達サポーター育成講座・基礎講座 inにのみや	193,040円

新型コロナウイルス感染症拡大による影響のため、事業を縮小するなどして、当初の企画どおりに事業を進めることが難しい1年でしたが、補助金を活用して町民を支援する活動が行われました。